

「環境空間情報に関する自主研究」—平成 12 年度の受講者の研究課題

- ① PHS データの地域・時間帯による精度の違いについて
- ② WEB を利用した位置情報検索システムの構築—XML と JAVA による WEB アプリケーション開発
- ③ SA 解除後における GPS のディファレンシャル補正の必要性に関する考察
- ④ 散策案内への携帯情報端末の利用について
- ⑤ GPS データを用いた交通速度に関する事例分析

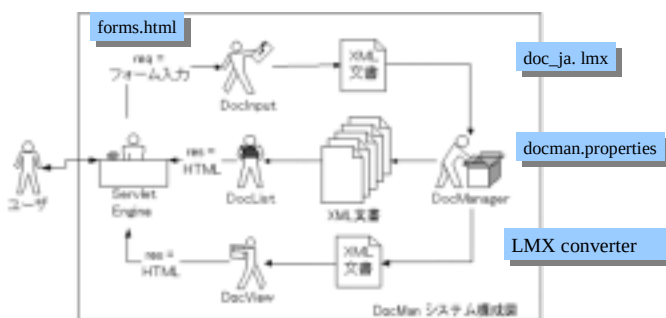
取得データについて

- 取得データは緯度、経度、年月日、時刻等で構成される。
- 地図上で表すと右図のようになる。
- 両図とも2000年4月25日の発表者の行動軌跡であり、上は本郷近辺、下は駒場近辺の行動である。



①

概念図



②

実験概要

実験地域

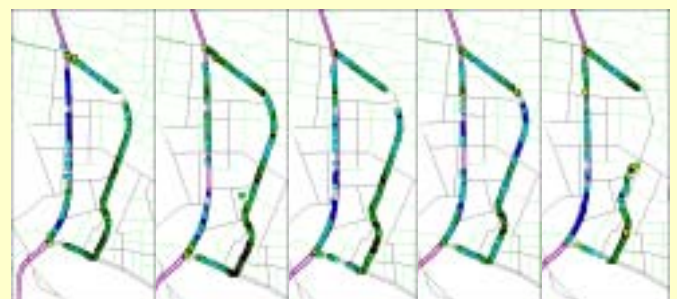


③

デジタル散策マップの提案



④



6:43 7:57 5:49 5:38 9:52

⑤

速度データ (午後8時台)

